

戦争体験者 証言映像



戦争

証

言

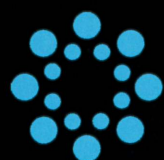
2024

内地で外地で
終わらない
苦しみ

戦争を経験された方の貴重な体験を聞く機会が少なくなりつつあります。

滋賀県平和祈念館では、貴重な戦争体験者のお話を映像として残すとともに、

戦争の記憶を語り継ぎ、平和の尊さを学ぶための資料として証言映像を作成しました。



滋賀県平和祈念館

戦争体験者 証言映像 戦争証言2024 【映像内容】

映像 1 少年通信兵が経験した台湾 【証言者】 廣 喬さん（終戦時16歳） 【15分】



中学校を卒業した廣さんは陸軍特別幹部候補生の試験を受け、合格します。入隊したのは陸軍航空通信学校、加古川教育隊です。その後台湾へ通信兵として派遣され、飛行場での敵機の監視の任務につきます。飛行場は空襲を受け、多くの兵士たちの爆死を経験します。死んだ兵士の体はバラバラになっていました。廣さんたちはその体を拾い集めて葬る作業にあたりました。その記憶は今でも消えません。

映像 2 集団疎開を描く 大阪ミナミから東近江へ 【証言者】 成瀬 國晴さん（終戦時9歳） 【15分】



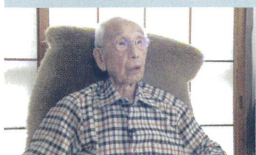
大阪の国民学校に通っていた成瀬さんは、本土空襲に備えて「集団疎開」をします。そこではこれまでに経験したことのないような生活が始まりました。虫刺されや霜焼けに悩まされたり、食料が乏しくなるとカエルやイナゴを捕って食べたりしました。やがて空襲も体験し、飛行機が墜落するのも目撃しました。イラストレーターの成瀬さんは「集団疎開」の様子を画集として残しています。

映像 3 集団疎開と大阪空襲 【証言者】 中原 敏雄さん（終戦時13歳） 【16分】



中原さんは滋賀県に集団疎開をしましたが、卒業のため半年後に大阪の実家に戻ります。家族と生活できる喜びもつかの間、空襲で家は焼かれてしまい、読みたかった本も灰になりました。悲しさと自分の家だけが焼け残ったら申し訳ないという複雑な気持ちに。終戦の日にB29が飛んで来ましたが、もう爆弾が落ちてこないという安心感と、その時の大阪のきれいな青空を今も覚えています。

映像 4 仲間を見送った少年飛行兵 【証言者】 野口 豊さん（終戦時20歳） 【15分】



飛行兵になることを志願して東京陸軍航空学校へ入校します。厳しい訓練を経て憧れの戦闘機に乗ることが出来ましたが、戦況の悪化から「特攻」の実施を知ることになります。友人が特攻で死んでいき、自らも特攻で出撃することを覚悟しますが、隊員を養成する立場に。多くの特攻隊員を見送った野口さんは言います。「やっぱり行くのは嫌なんだ。死に行くんだから」「ちょっとでも時間が欲しいんや。可哀想やった」と。

映像 5 銃後の暮らし 食べる事とお父さん 【証言者】 中澤 光子さん（終戦時6歳） 【15分】



小さい時に体験した銃後の暮らしを思い出す中澤さん。辛い食料事情を今も子供たちに伝えています。お父さんの思い出は忘れられないと言います。自転車で遊んでくれたことやお母さんと一緒に弁当を届けた楽しい出来事を。そのお父さんも戦争に行き帰ってきませんでした。サイパンへ行ったことは判っていますが、亡くなった場所は判らないままでした。戦後の合同葬儀の「白木の位牌」は悲しい思い出です。

映像 6 満州から中国へ 終わらない戦争 【証言者】 玉木 謙壽さん（終戦時2歳） 【15分】



日本が敗戦してもなお、中国に残された玉木さん一家は、戦後の混乱に巻き込まれます。ソ連の侵攻で必死に隠れた日々。女性たちは男装をして身を守ったと言います。リーベンクイズ（日本人の鬼）と呼ばれたこともありました。日本人が逃げ惑う中で中国人に子供を預けて「残留孤児」となった子もいました。玉木さんたち一家は、日本の敗戦後も、中国の内乱による戦いにおびえて過ごした日々が、今も記憶に残っています。

【戦争証言】シリーズのご紹介



【戦争証言2016】



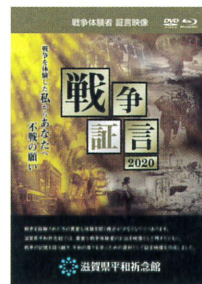
【戦争証言2017】



【戦争証言2018】



【戦争証言2019】



【戦争証言2020】



【戦争証言2022】



【戦争証言2023】

【映像の貸出し・お問い合わせ先】

映像の貸出しについてのお問い合わせは滋賀県平和祈念館までお願いします。また貸出しの本数に限りがあります。ご了承ください。



滋賀県平和祈念館

〒527-0157 滋賀県東近江市下中野町431番地
開館時間 9時30分～17時
休館日：月曜日・火曜日（祝日にあたる場合は開館）
年末年始
その他、業務の都合により休館する場合があります
電話番号：0749-46-0300
FAX番号：0749-46-0350
E-mail：heiwa@pref.shiga.lg.jp